

平成28年7月～9月

**14 二本松市自然休養村管理センターの屋根の管理について** <平成28年8月4日>

(表 齋藤允)

暑中お見舞い申し上げます。

お城山の「二本松市自然休養村管理センター」の屋根の塗装の劣化が気になります。通行人には結構目につきます。当然今後も色々な形で利用されるハコ物と思われまますので機会を見て塗装の改装を希望します。宜しくお願い致します。

**【関係課で内容を確認し、市から礼状を送付】**

**16 杉沢保育所のトイレの水洗化について** <平成28年8月31日>

(杉沢 本田 寅喜)

二本松の絶景ではないですが御願いがありますので次に申します

杉沢保育所のゆぎ室のトイレを水洗にさせていただきたくお願い申し上げます。

**【関係課で内容を確認し、市から礼状を送付】**

**17 二本松市内の三十三観音等の文化遺産の活用について** <平成28年9月1日>

(郭内 小池 康宣)

会津三十山観音が日本遺産に認定され脚光を浴びていますが、安達郡にも三十三観音があり、中でも「磨崖仏三十三観音」を取り上げてほしいものです。東和の治陸寺の僧豪伝が「木幡山」「岩蔵寺」白沢の「岩角寺」に彫った西国三十三観音の磨崖仏はすばらしいものがあります。これ以外に安達町七尋公園の磨崖仏三十三観音がありますが草木が生い茂って巡拝できないのが残念です。また、塩沢神社や安達ヶ原観音寺にも小規模ですが磨崖仏があります。

五月町の観音寺には両国三十三、阪東三十三、秩父三十四の百観音の石仏が裏山に立ち並び散策しながら巡拝できます。

二本松藩の歴史ともかかわる文化遺産なので、是非表舞台に立たせてもらいたい。また観光にも役に立てると思っています。

**【関係課で内容を確認し、市から礼状を送付】**

**22 二本松インター入口付近に菊鉢を設置する提案について** <平成28年9月13日>

(成田町 奥平 多敬壽)

私は二本松インター近くに住んでいますが、二本松最大の行事でもあります、ちょうちん祭り二本松菊人形まつりは同時に開催されますが、何か一つ物足りなさを感じております。それは、ちょうちん祭りと二本松菊人形の宣伝になる物が不足している様に思います。二本松インター入口の所に菊の花の鉢物を置いて宣伝になるような気がします。外部友人からもこれだけの祭りなのに何か物足りない様に思っています。そのためにも菊鉢物を飾ってみてはどうでしょうか。提案いたします。

**【市からの回答内容】**

二本松インターチェンジ前交差点付近の緑地帯につきましては、今年度、岳下地区の菊花愛好会の方々が中心となり、市民との協働による地域づくり支援事業を活用して菊を飾っていただけることになりました。

市民の皆様方より率先的にこのようなお申し出を頂きましたことは大変ありがたいことであり、今後も市民の皆様と共に観光のまちをPRしていきたいと考えております。

(事務取扱：観光課観光振興係)

**23 広大な花畑の造成の要望について** <平成28年9月13日>

(匿名)

このままでは廃れます。造ることで出来るはずです。

広大な土地を四季ではなくたった1 season 話題 (ツイッター、Facebook 等で拡散利用) になる様な花畑が良いと思います。安達ヶ原などありますが中途半端 (魅力ない行こうと思わない) でどこにでもあるものではなく、広大な花畑 (一種) を造ってほしいです (ひたちなか海浜公園ネモフィラ畑など参照)

※花種はバラはコストがかかるので、ロベリア・忘れな草などのブルー系で、春～夏休みに良いと思います。

**【関係課で内容を確認】**

## 2 4 各地域の神社・寺院めぐりについて <平成28年9月13日>

(太田 ペンネーム ヤマンバ2号)

有名な神社寺院も良いですが、無名な神社・寺院も訪ね歩くのも良いと思います。我が部落には「明神(みょうじん)様」と呼ばれる養蚕神社があります。おそらくどの部落にもあるのではないかと思います。正月1/1と「おしらこ」2/20頃と4/3前後、明神様のお祭りに部落の男衆・女衆が集合して飲み会を行います。現在は集会所があるため参拝だけになりつつあります。

**【関係課で内容を確認し、市から礼状を送付】**

## 2 5 提灯祭り開催日程について <平成28年9月20日>

(戸沢 紺野 光雄)

ちょうちん祭り日程変更について

10/4(火)・5(水)・6(木)と今年は全て平日です。

歴史ある祭りで日程の変更不可とのことですが、相馬の野馬追い等も変更したわけであり、誘客のためにも週末に日程を変更すべきだと思う。フレキシブルな考え方に变え歴史ある二本松を観光の町で海外からも集客しましょう。福島県といたら会津ではなく、少年隊の二本松・菊の二本松等。

**【関係課で内容を確認し、市から礼状を送付】**

## 2 6 安達・岩代・東和地区の観光資源について <平成28年9月20日>

(戸沢 紺野 光雄)

東和地区・・・三重塔と木幡山、島山と阿武隈川(岩ゴロゴロの景観)、馬洗川と白髪宿(奥入瀬に似た景観)、高林寺のあじさい、所沢のクマガイ草

安達地区・・・二本柳宿と円東寺(春の桜)、安達湖と安達太良(湖より安達太良を望む)、智恵子の生家と鞍掛山、三ツ石稲荷

岩代地区・・・小浜城と宮森城址、小浜のお寺の夫婦杉・松、合戦場の桜(春)、杉沢の大杉、名目津の湯

上記は旧町の部ですが、市内の名所と春夏秋冬のツアーコースを作り、たくさんある観光資源を生かしていく

**【関係課で内容を確認し、市から礼状を送付】**